



1. 先輩方による進路講演会

先日、卒業生である高校1年生4名に来ていただき、全学年での進路講演会を行いました。中学3年生のときに頑張っていたことや、これから皆さんに意識して欲しいこと、進学先での高校生活での様子などを、スライドを使って話してくれました。受験を経験した先輩方から直接聞くことができた良い機会になったと思います。3年生は今回の講演会を機に、自分の進路を改めて見つめ、これからどうしていくかを考え、受験におかって皆で頑張っていきましょう。

○入試まで頑張ったこと、意識したこと

- ・生活リズムを整えるための早寝早起き朝ご飯。
- ・定期テスト2週間前からテスト対策。
- ・検定の取得。
- ・自宅での勉強時間をつくること。
- ・わからないものは放っておかない。
- ・先生にも勉強を習ったり聞きに行ったりした。
- ・内申点、偏差値、倍率、目指す高校の合格ラインを意識。
- ・帰宅後1時間でやる事やって、残りは勉強時間にあてていた。
- ・朝早く学校に来て勉強したり、休み時間には参考書や資料集などを持ち歩いていた。
- ・入試の過去問題集3回、8年分を4回。過去問やって出来なかったところを復習し、定着させた。
- ・勉強がきついときは、高校生活を送っている自分を想像してモチベーションを保っていた。

○苦戦したこと、クラスの雰囲気

- ・スマホを見て母とケンカ。
- ・やっぱり合格発表まで不安だった。
- ・模試での判定結果で、志望校との差がなかなか縮まらないこと。
- ・自分のことで精一杯。勉強したい人、楽しく過ごしたい人でクラスの中でのすれ違いがあったことも。

○高校生活

- ・洗濯と清掃等の家事を自分でやるのが大変だとわかった。
- ・早朝講座のため早起きをしたり、模試がたくさん。
- ・部活に入るべき、友達も出来るし楽しい。
- ・部活と友達と充実した毎日を過ごしています。
- ・挨拶や言葉遣いなど先輩との関係をしっかりしないといけない。部活が厳しい。



○大切なこと

- ・いろんな事に挑戦すること
- ・過去世間は絶対大事
- ・勉強と休憩のメリハリ
- ・先生達への相談
- ・クラス全員で雰囲気作り
- ・いろんな事に怖じ気づかない
- ・時間を無駄にしないこと
- ・リフレッシュの時間もしっかり取る
- ・自分に合う勉強方法を見つけて続けること
- ・1番の敵は自分の心、闘う相手は自分

2. 県模試

3年生のみなさん、来月には県模試があります。5月に受けたプレ入試から、約5か月が経ちました。この5か月間、みなさんはどのように過ごしてきたでしょうか。学習に向き合った時間や、日々の生活の中で積み重ねてきた努力は、必ずこれからの結果につながっていきます。10月の県模試では、これまでの取り組みの成果が少しずつ表れてくるはずです。大切なのは「できることを、コツコツと続けること」です。残りの日々を一日一日大切に、目標に向かって歩んでいきましょう。

令和8年度 県模試

日 時 : 令和8年10月13日(火)、14日(水)

場 所 : 3年教室

1日目 : 1時間目 国語(50分)

2時間目 理科(50分)

3時間目 英語(50分) ※リスニングあり

2日目 : 1時間目 社会(50分)

2時間目 数学(50分) ※定規・コンパス使用

持ち物 : 筆記用具、定規、コンパス、腕時計など

出題範囲 : 1～2年生の全範囲、3年生は1学期までの範囲

